

2020年9月11日

各 位

オリックス株式会社

インドの大手再生可能エネルギー事業者 Greenko Energy への出資に関する基本合意について

オリックス株式会社（本社：東京都港区、社長：井上 亮）は、このたび、インドの大手再生可能エネルギー事業者である Greenko Energy Holdings（本社：モーリシャス諸島、CEO: Anil Chalamalasetty、以下「Greenko」）の株式の一部取得について、基本合意書（フレームワーク アグリーメント）を締結しましたのでお知らせします。今後、デューデリジェンスを踏まえた社内機関決定や必要となる法的手続き等を経て、年内に本契約ならびに株式取得手続きの完了を目指します。

本件は、創業者グループより Greenko の発行済株式を取得するとともに、オリックスが現在インドで運営する風力発電事業^{*1}のすべてを Greenko に統合し、その対価として Greenko の新株を引き受けることで、Greenko の発行済株式 20%超を総額 約 980 百万米ドルで取得する計画です。出資比率や取得金額は現時点での計画値であり、デューデリジェンス、株式取得時の為替や今後の追加出資等により変動する可能性があります。

Greenko は、インドの 2 大再エネ事業者の 1 社を傘下に持ち、インド国内で太陽光発電、風力発電、水力発電など、設備容量合計 4.4GW の稼働済再エネ発電施設を運営するほか、買収手続き中の水力発電事業 1.2GW に加え、合計 8GW 以上の建設または開発中プロジェクトを有しています。2004 年に二人の創業者により設立後、2013 年にはシンガポール政府投資公社（GIC）、2016 年にはアブダビ投資庁（ADIA）が資本参加し、現在では GIC が 65.8%、ADIA が 16.5%の株式を保有しています。インド国営機関や州電力公社など向けに平均 20 年超の長期売電契約（PPA）を確保しており、高い成長性と安定的な収益基盤を構築しています。

また Greenko は、太陽光や風力による再エネ電源と揚水発電^{*2}を組み合わせ、天候による影響を受けずに火力発電所などと同等のコストで再エネ由来の電力を供給する IREP 事業^{*3}を展開する点が特長です。再エネ由来電力の調達ニーズが高い州電力公社や、RE100 やネット・ゼロ・カーボンなどを掲げる環境意識の高い企業に対して高い需要が見込まれます。

インドの再エネ市場は、設備コストの低下と恵まれた気候によりグリッドパリティ^{*4}に達しており、火力発電所などの発電施設と比較してもコスト優位性を確保しています。イ

インド政府は、2020年の想定再エネ導入量113GWに対して、2022年までの再エネ導入目標を175GWに設定しており、またBloomberg NEFによる予測では、2030年の設備容量は389GWと、今後もインドの再エネ市場のさらなる拡大が期待されます。

オリックスは、事業活動を通じて価値を創造し、社会に貢献していくことを基本としており、持続可能社会の実現に向けた事業活動として、再生可能エネルギー事業をグローバルに展開していくことを重要な戦略の一つとしています。

2016年に共同出資によりインドの風力発電事業（設備容量計873MW）に参入し、2019年に同事業を100%化しました。また、2017年には米国の上場地熱発電事業会社であるOrmat Technologies, Incに出資し、現在は21.5%を保有しています。

日本国内においては、設備容量合計約1GW（1,000MW）の太陽光発電事業や、風力、地熱などの再生可能エネルギーによる発電事業を積極的に推進しています。

今後もこれまでに培った経験や専門性をもとに、国内外において再生可能エネルギー事業の推進を図るとともに、アジアでの事業拡大を目指してまいります。

- ※1 インド南西部の7州（計26カ所）にて風力発電事業（設備容量計873MW）を行う特別目的会社7社とアセットマネジメント会社の全株式。
- ※2 高低差のある二つの貯水池を設置し、低い貯水池(下部貯水池)の水を高い位置にある貯水池(上部貯水池)に汲み上げておき、必要時に上部貯水池から下部貯水池へ水を落とす発電方式。
- ※3 Integrated Renewable Energy Project の略。太陽光や風力の再エネ電源と蓄電設備を組み合わせ、火力発電と同様に電力需要に応じた電力を供給する事業。具体的には、太陽光や風力で発電した電気の一部を蓄電し、天候などによって出力が変動した時や発電しない時に蓄電した電力を放電し不足分を補うことで電力を安定供給するもの。
- ※4 再生可能エネルギーの発電コストが、既存の系統からの電力のコストと同等かそれ以下になること。

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

グループ広報・渉外部 角谷・小田 TEL : 03-3435-3167

■ 「Greenko」 概要

会社名 : Greenko Energy Holdings
所在地 : 33, Edith Cavell Street, Port Louis, Mauritius
代表者 : Anil Kumar Chalamalasetty
設立 : 2004 年
事業内容 : 再エネ事業
売上 : 661 百万米ドル (2020 年 3 月期、約 701 億円^{※5})
総資産 : 6,467 百万米ドル (2020 年 3 月期、約 6,855 億円^{※5})
株主 : GIC 65.8%、ADIA 16.5%、創業者グループ 17.7% (現時点)
ホームページ : <https://www.greenkogroup.com/index.php>

※5 1 ドル≒106 円 (2020 年 9 月 9 日時点) にて換算

■ 発電種類内訳

